

イベント

第42回 浅草芸能大賞

令和8年 3月14日(土)

大衆芸能の分野で東京を中心に活動している芸能人の中から、区民審査委員の推薦をもとに、芸能関係に精通している専門家で構成する専門審査委員会にて「浅草芸能大賞」「同奨励賞」「同新人賞」を決定し、表彰を行います。

観覧の申込方法は広報たいとう12月20日号・浅草芸能大賞ホームページにて発表予定!

【時 間】15:00
【会 場】台東区立浅草公会堂

第1部 第42回浅草名人会
第2部 「スターの手型」顕彰式
第3部 浅草芸能大賞授賞式
第4部 受賞記念公演

問合せ：(公財)台東区芸術文化財団 事業係(台東区下谷1-2-11) 電話：03-5828-7591(平日9:00～17:00)

スポーツ

台東リバーサイドスポーツセンター

(台東区今戸1-1-10) 電話：03-3872-3181 <https://www.taitogeibun.net/riverside/>



ホームページ

幼児運動教室

色々な運動を通じて子供たちに体を動かす楽しさを体感してもらう教室です。



◎第5期

好評受付中／申込締め切り：11月10日(月)

【金曜日クラス】

12月5日・12日・19日、
令和8年1月9日・16日・23日・30日【全7回】
14:30～15:30 3歳児コース
15:40～16:40 4歳児コース

【土曜日クラス】

12月6日・13日・20日、
令和8年1月10日・17日・24日・1月31日【全7回】
9:30～10:30 3歳児コース
10:40～11:40 5歳児コース

【会 場】リバーサイドスポーツセンター第一武道場・会議室
【定 員】各クラス12名

※台東リバーサイドスポーツセンターのホームページにて申込み受付
詳しくはホームページをご覧ください

硬式テニス教室

基本から習いたい方からより上達したい方まで！初級・中級・上級と3段階のクラスを用意してお待ちしています。



◎第4期

受付開始：11月5日(水)
申込締め切り：11月22日(土)

【水曜クラス】令和8年1月7日～3月18日(全10回)
【木曜クラス】令和8年1月8日～3月12日(全10回)
【料 金】12,000円～17,000円
(クラスによって異なります)



応募方法

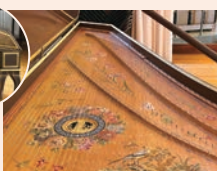
往復ハガキ、インターネットにて申込み受付
詳しくはホームページをご覧ください
〒111-0024 台東区今戸1-1-10
台東リバーサイドスポーツセンター
「硬式テニス教室」担当まで

ACTつぶやきコーナー

旧東京音楽学校奏楽堂

チェンバロの内側

当館のチェンバロは、外側は茶色の地に金色のラインが入った落ち着いたデザインですが、蓋を開けると華やかな花鳥模様が描かれています。
描かれている花の中には、菖蒲などの日本の花もあります。普段はなかなか見えない部分ではありますが、体験講座など、間近でご覧いただける機会もございますので、ご参加の際には、お気に入りの部分を探してみてください。



イベントガイド

2025 2026
11-2
月号



台東区芸術文化財団 情報紙



発行:公益財団法人 台東区芸術文化財団 〒110-0004 東京都台東区下谷1-2-11 TEL:03-5828-7590(代表) <https://www.taitogeibun.net/>

朝倉彫塑館

特別展

「生誕100年 ASAKURA Kyoko」 12月14日(日)まで

本年は朝倉響子生誕 100 年の節目の年です。現在、朝倉彫塑館では、没後初めてとなる回顧展を開催中です。
父 朝倉文夫(1883～1964)と同じ彫刻の道をゆく生涯であったものの、その道行きは、父とはまた違った魅力を放つものでした。響子は父の庇護のもとにあることを良しとせず、早くから独自性を発揮します。自由であることを大切に、そのための努力を惜まず、創作活動に邁進し、洗練された都会的な女性像を多く制作し、自身の様式を確立しました。
これまで、当館において父娘の作品が同空間に展示されることは、ほとんどありませんでした。本展ではアトリエに響子作品が並び、はじめて父娘が創り出す彫刻空間が現出します。その空間に身を置き、ふたりの彫刻家の息吹を感じてください。

※メンテナンス作業のため会期中は書斎を閉鎖いたします
ご理解のほどよろしくお願いいたします



朝倉響子《WOMAN》1973年

一葉記念館

特別展 「一葉が暮らした下谷龍泉寺町」

12月21日(日)まで

樋口一葉は、小説の原稿料で家族を養おうとしましたが叶わず、筆を折って商いを始めるため下谷龍泉寺町に移り住みました。荒物駄菓子屋を営みながら過ごした期間はわずか9ヶ月余りでしたが、その生活体験は代表作「たけくらべ」を生み、その後作家として開花する糧となりました。本展では、この地で一葉はどのように暮らし、何を見、学んだのか、あらためて紹介します。



明治26年頃の下谷龍泉寺町町並み模型

【開館時間】9:00～16:30(入館は16:00まで)
【休 館 日】月曜日(祝休日と重なる場合は翌平日)
12月22日(月)～1月3日(土)
【入 館 料】一般300円/小・中・高校生100円
※団体利用をご希望の場合は、必ず事前施設にお問合せください

問合せ：台東区立一葉記念館(台東区竜泉3-18-4)
電話：03-3873-0004
<https://www.taitogeibun.net/ichiyo/>



ホームページ

掲載情報は令和7年10月現在のものです。今後の状況により、各施設の開館状況及び各イベントの内容が変更・中止になる場合がございます。各施設の最新情報をホームページ等でご確認の上、ご来館いただきますようお願い申し上げます。

コンサート

第29回 下町大音楽市

台東区内のアマチュアオーケストラによるクラシックコンサートが一堂に開催される音楽祭です。どの楽団も個性的な演奏で観客を魅了します。

●上野浅草室内管弦楽団 ～実りの秋を名曲の調べと共に～

【日 時】11月22日(土) 開場 13:30/開演 14:00
【会 場】旧東京音楽学校奏楽堂
【曲 目】ベートーヴェン：交響曲第1番 ハ長調 Op.21 ほか
【指 揮】野口芳久
【入場料】1,500円(全席自由) ※未就学児入場不可

●したやウィンドアンサンブル ～したや!昭和100年記念祭!!～

【日 時】11月30日(日) 開場 13:00/開演 13:30
【会 場】台東区立浅草公会堂
【曲 目】ティンパニと吹奏楽のための小協奏曲 杉浦 邦弘作曲 ほか
【指 揮】家田厚志(したや音楽監督/N響団友オーケストラ指揮者)
【入場料】1,000円(全席自由)

●上野浅草フィルハーモニー管弦楽団 ～時には情熱的に!～

【日 時】12月14日(日) 開場 12:45/開演 13:30
【会 場】台東区立浅草公会堂
【曲 目】オフエンバック：喜歌劇『天国と地獄』序曲 ほか
【指 揮】河地良智
【入場料】1,500円(全席自由) ※未就学児入場不可

【チケット取り扱い】 好評発売中
○台東区芸術文化財団オンラインチケットサービス
https://www.cnplayguide.com/act_onlineticket
OCNプレイガイド 0570-08-9999(営業時間10:00～18:00)
○浅草公会堂窓口(9:00～17:00)

第42回 浅草JAZZコンテスト

12月6日(土) 開場 13:30/開演 14:15

横浜・神戸に並び東京で最もジャズが盛んな台東区浅草の地で開催される、伝統あるジャズコンテストです。

【会 場】台東区立浅草公会堂
【料 金】前売2,000円 当日2,500円(全席自由)
【チケット取り扱い】 好評発売中
○台東区芸術文化財団オンラインチケットサービス
https://www.cnplayguide.com/act_onlineticket
OCNプレイガイド 0570-08-9999(営業時間10:00～18:00)
○浅草公会堂窓口(9:00～17:00)



第41回 浅草JAZZコンテストの様子

ようこそ!クラシック

令和8年1月24日(土) 開場 10:30/開演 11:00 (終演予定12:00)

0歳からご入場いただけるクラシックコンサートです。演奏者の間に客席を配置しており、臨場感あふれる音楽の渦を体験いただけます。

【会 場】台東区社会教育センター 4階ホール(台東区東上野6-16-8)
【出 演】メリア・ファルテット/上敷領藍子(ヴァイオリン)、古賀智子(ヴァイオリン)、朴梨恵(ヴィオラ)、木下通子(チェロ)
【料 金】大 人(中学生以上) 3,500円/子ども(3歳～小学生) 1,500円/3歳未満膝上無料 ※3歳未満もチケット発券必要
【チケット取り扱い】 11月12日(水) 発売
Oteket(テケト) https://teket.jp/15810/57655

重要文化財で聴く 心に寄り添う日本の歌VII

令和8年2月14日(土) 開場 14:00/開演 14:30

唱歌や童謡など懐かしい日本の歌をお楽しみいただける演奏会です。

【会 場】旧東京音楽学校奏楽堂
【出 演】ソノロイスツ(女声アンサンブル)、布施雅也(テノール)、島田明日香(クラリネット)、山口佳代(ピアノ)
【料 金】前売 3,500円/当日 4,000円(全席指定) ※未就学児入場不可
【チケット取り扱い】 好評発売中 ※売り切れの場合がございますので、下記までお問合せください
○台東区芸術文化財団オンラインチケットサービス
https://www.cnplayguide.com/act_onlineticket
OCNプレイガイド 0570-08-9999(営業時間10:00～18:00)
○東京文化会館チケットサービス https://www.t-bunka.jp/(電話:03-5685-0650 10:00～18:00/窓口 10:00～19:00) ※休館日を除く

上記問合せ:(公財)台東区芸術文化財団 事業係
(台東区下谷1-2-11)
電 話:03-5828-7591(平日9:00～17:00)



ホームページ

特別コンサート 芥川也寸志の世界

11月15日(土) 開場 13:00/開演 14:00

作曲家の芥川也寸志は今年生誕100年を迎えました。東京音楽学校で学び、戦後の日本音楽界の第一線で活躍した也寸志は、奏楽堂の保存運動において黛敏郎と共に中心的な役割を担いました。また、也寸志が生前最後に指揮を振った場所も奏楽堂でした。そんな縁の深い奏楽堂で、芥川也寸志の楽曲を存分にお楽しみいただけるコンサートを開催いたします。開場時と休憩時には展示室を特別公開します。

【会 場】旧東京音楽学校奏楽堂
【曲 目】弦楽のための三楽章、弦楽四重奏曲、ピアノ組曲〈ラ・ダンス〉、歌曲《車塵集》、童謡〈ことりのうた〉ほか
【出 演】尾池亜美(ヴァイオリン)、小野綾香(メゾソプラノ)、松平敬(バリトン)、篠田昌伸(ピアノ)、鶴田恵利花(ピアノ)、松木英作(トーク)、徳永洋明(トーク) ほか
【料 金】2,000円(全席自由) ※未就学児入場不可
【チケット取り扱い】 好評発売中
○東京文化会館チケットサービス https://www.t-bunka.jp/(電話:03-5685-0650 10:00～18:00/窓口 10:00～19:00) ※休館日を除く
○旧東京音楽学校奏楽堂(窓口販売のみ)

企画展

芥川也寸志 ―音楽はみんなのもの―

11月2日(日)～12月21日(日)

【公開日】日・火・水曜日(木・金・土曜日はホール使用のない場合公開)
【時 間】9:30～16:30(最終入館は16:00)
【入館料】一般300円/小・中・高校生100円

N響シリーズ

ブランデンブルク協奏曲全曲演奏会

12月14日(日) 開場 13:00/開演 14:00

J.S. バッハの《ブランデンブルク協奏曲》全6曲を、N 響メンバーの演奏で堪能できる年末恒例の演奏会です。

【会 場】旧東京音楽学校奏楽堂
【曲 目】J.S. バッハ：ブランデンブルク協奏曲 全6曲
【出 演】N響メンバーによる室内合奏団
【料 金】6,000円(全席指定) ※未就学児入場不可
【チケット取り扱い】
○カンフェティ https://www.confetti-web.com/(電話:050-3092-0051 平日10:00～17:00)
○旧東京音楽学校奏楽堂(窓口販売のみ)

ニューイヤーコンサート 2026

令和8年1月18日(日) 開場 13:20/開演 14:00

【会 場】旧東京音楽学校奏楽堂
【曲 目】プーランク：オーボエ、ファゴットのための三重奏曲
ドビュッシー：美しい夕暮れ
【出 演】広田智之(オーボエ)、矢野雄太(ピアノ)、岡本正之(ファゴット)
【料 金】2,000円(全席自由) ※未就学児入場不可
【チケット取り扱い】 11月5日(水) 発売予定
○東京文化会館チケットサービス https://www.t-bunka.jp/(電話:03-5685-0650 10:00～18:00/窓口 10:00～19:00) ※休館日を除く
○カンフェティ https://www.confetti-web.com/(電話:050-3092-0051 平日10:00～17:00)
○旧東京音楽学校奏楽堂(窓口販売のみ)

上記問合せ:台東区立旧東京音楽学校奏楽堂
(台東区上野公園8-43) 電話:03-3824-1988
https://www.taitogeibun.net/sougakudou/
※休館日等はHP等でご確認ください。



ホームページ

展 示

したまちミュージアム

企画展 したまちの乗り物 路面電車のおもいで

11月11日(火)～令和8年3月1日(日)

日本でモータリゼーションが進み、路上に多種多様な車両が見られるようになった昭和30年代。本展では特に下町地域を中心に見られた乗り物について紹介します。当時の人々の足として活躍した路面電車(都電)をはじめ、オート三輪やトラックなどの作業車、トロリーバスや都営バスなどについても触れて、当時の交通事情を紹介いたします。

【開館時間】9:30～16:30(入館は16:00まで)
【休 館 日】月曜日〔祝休日と重なる場合は翌平日〕
12月29日(月)～1月1日(木)
【入 館 料】一般300円/小・中・高校生100円
※団体利用をご希望の場合は、必ず事前に施設にお問合せください

問合せ:台東区立したまちミュージアム(台東区上野公園2-1)
電話:03-5846-8426
https://www.taitogeibun.net/shitamachi/



ホームページ



不忍通りの路面電車(都電)とトロリーバス 昭和30年代

書道博物館

企画展

江戸・明治の美術 ―根岸のたからもの―

後期

12月14日(日) まで

幕末生まれの中村不折は、江戸時代の美術を、日常に存在し、幼少時の心象風景に溶け込んだごく身近なものとして慈しんでいました。不折は幼い頃、歌川広重の浮世絵版画がお気に入りで、絵本がわりにいつも眺めていたといえます。不折の邸宅は、江戸時代に御隠殿の一部であった場所に建てられ、居宅の壁間や床の間には江戸や明治の書画が掛けられていました。後期展では、中村不折コレクションを中心に、根岸にのこる個人蔵の江戸・明治の書画も同時に展示いたします。

特別展

明末清初の書画

令和8年1月4日(日)～3月22日(日)

中国の明王朝が崩壊し、満州族の清王朝が確立した動乱期にあって、文人たちは明朝に殉じた者、清朝に抵抗し明の遺民として生き長らえた者、清朝に従って官職に就く者など、波乱の人生を歩みました。東京国立博物館との連携企画第23弾は、激動の時代を反映する明末清初の書画の世界を紹介します。

【開館時間】9:30～16:30(入館は16:00まで)
【休 館 日】月曜日〔祝休日と重なる場合は翌平日〕
12月15日(月)～1月3日(土)
【入 館 料】一般・大学生500円/小・中・高校生250円
※団体利用をご希望の場合は、必ず事前に施設へお問い合わせください

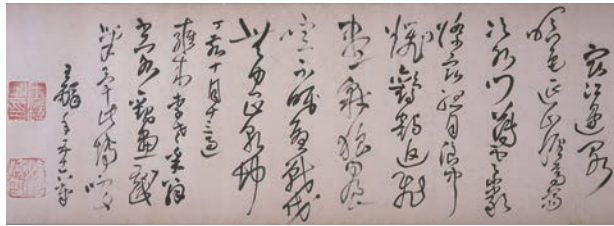
問合せ:台東区立書道博物館(台東区根岸2-10-4)
電話:03-3872-2645
https://www.taitogeibun.net/shodou/



ホームページ



歌川広重(二代)「江戸名所四十八景冊」(篇古版)
不忍池弁天 台東区立書道博物館蔵



王鐸「草書詩巻」 清時代・順治4年(1647)
台東区立書道博物館蔵